日本アルプス縦断 山行記録（報告）　神戸勤労者山岳会創立50周年記念

無積雪期	積雪期	ピークハント	ラウンド	縦走

山域	南アルプス・甲斐駒ヶ岳～仙丈ケ岳
日程	2014年9月19～9月21日
メンバー	L松本　SL南山　松下　重富
アクセス	【往路】(車)神戸駅⇒戸台口駐車場 【復路】(車)戸台口駐車場⇒神戸駅
コースタイム	9月19日 神戸駅前発21:30・・・2:30仙流荘駐車場(仮眠) 9月20日 戸台駐車場5:40発バス・・・6:30北沢峠→長衛テント場(テント設営)7:30出発→8:30標高2400m8:40→9:20双児山→9:40休憩9:55→ 10:20駒津峰→11:25摩利支天分岐11:40→12:25甲斐駒ヶ岳13:15→13:55六万石→14:35駒津峰手前14:50→15:00駒津峰→16:15仙水峠16:25→17:25長衛テント場 9月21日 起床4:00-テント場5:30→5:50大平小屋→6:30休憩6:40→8:05馬ノ背ヒュッテ→9:00仙丈小屋→9:30仙丈岳10:10→10:55小仙丈ヶ岳11:15→12:00Mさんと合流→12:45テント場-撤収・昼食→北沢峠15:00バス・・・16:00戸台駐車場・・・高遠さくらの湯・・・帰神
感想・コース状況	●戸台駐車場には仮眠所があり幸運にも布団もあり快適に仮眠できました。 北沢峠から甲斐駒ヶ岳までは山頂近くなると岩場も多く大変歩きにくい登山道でした。 下りは仙水峠まわりで下山したが此方もガレ場で歩きにくい道でした。ルート自体は難しいものはないが標高により体調が左右されるため標高が2400mを超えたら注意すべきろことです。今回リーダーで参加させて頂きましが、体調不良により当初の北岳縦走ができなかったこと大変もうしわけありませんでした。リーダーをするということで大変緊張していたこともあり、なかなか体調も整えられなかった感がありますが大変に勉強になりました。ありがとうございました。 ●天候が台風の影響で当初の予報から絶好の好天に転じたのが、予想外の事で、一番印象に残った。 また、幸運にもLの機転で仮眠が出来たのは初日の行動に大きく影響したと感じた。 アルプス方面へ出かける場合は、相応の体力は必要だ。 ●入会後初めての宿泊山行参加で、天気予報の悪さと歩行時間の長さに不安がありましたが、 絶好の山日和となり日程も短縮されたことから、なんとか上記日程をこなすことができました。 2年ぶりの仙丈、甲斐駒を堪能できました。今回学んだポイントはパッキングの効率化です。 今後実践を重ねながら上達したいと強く思いました。●また北岳に行く目標ができた。縁がある山だ。
コース全体図（地図） 費用	

写真		
	バスを降りて5分、北沢峠テントにテント設営後 甲斐駒ヶ岳へ出発。	双児山手前、樹林帯を過ぎると展望が広がる 北岳、間ノ岳・・・・・
	駒津峰。遠く北アルプスの山並み 天候のせいか？遠くの山が近く見える	六万石と中央アルプス連山 大きな特徴のある岩です。不思議な感じ。
	鳳凰三山オベリスクの向うに富士山。 眺めは最高です！	甲斐駒山頂直下、最後の登り。 山頂の祠が見えてます。
	甲斐駒ヶ岳へ山頂でガッツポーズ！ 天気が良いのでのんびり過ごしました	旗を掲げ、Alps縦断成功を祈願しました。

天気予報は完璧に外れました。
さわやかな空気です。

馬の背ヒュッテを過ぎ、尾根に出ると甲斐駒が
圧巻です。北・中央ア連山もバッチリ！

仙丈小屋の水場が凍っていました。
鋸岳も圧巻！今後の目標でしょうか？

仙丈ヶ岳山頂。これ以上の無い天気です。
ここでものんびり眺望を楽しみました。

北岳・間ノ岳・塩見・赤石・遠く光岳まで見えます
縦断はあそこまで行くのです。

小仙丈から小仙丈カール、仙丈ヶ岳を望む
どっしりした山です。

甲斐駒、中央が仙水峠、下の白い所が
北沢駒仙小屋のテント場です。

北岳の向うに富士山がくっきり、最高の天気で
した。縦走はできなかったけどまたの機会に。